



西尾 寿博 議員

【西尾】公職選挙法違反疑惑の告発が新聞で報じられた。このショッキングで重大な記事に

ついて、この発端から現在にいたった経緯を町民・議会・職員に説明する義務があるのではないかと。【町長】みなさんに心配をかけ、申しわけなく思っている。

性はないと思っっている。【西尾】今後の町政のかじ取り、職員の士気に影響はないか。【町長】選挙公約の着実な実行、課せられた責務に全力で取り組む。職員はプロであり、やりがいや生きがいを持つて取り組んでいる。

今後のかじ取りは大丈夫か？

町長 全力で取り組む



選挙公約の着実な実行を(本庁舎)

警察の事案なのでコメントは差し控えたい。通常の後援会活動、選挙活動であって、違法

【西尾】鳥取県と広島県がサイクリングで連携することを確認した。また、世界的に有名な自転車メーカー「ジャイアント」が大山周辺を視察し、絶賛した。

この機会に自転車の活用を本気で考えてはどうか。

【町長】県を中心に、官民合わせ23団体で、サイクリングロード整備検討会が組織され、本町もその構成員である。県には、交通安全対策の充実と交通ルールの啓発を強く要望している。【西尾】「ツール・ド・大山」を発展的に見直したらどうか。



疾走する選手(はまなすサイクリング)

町長

関係機関と相談する

【町長】大山博労座をスタート・ゴールに、85キロを走破するサイクリングイベントで、今年は、約700人の参加があった。

【西尾】県選手権や全日本選手権を誘致できないか。【町長】コースどりや安全対策など、開催可能かどうか検討する。

スポーツ少年団への支援は？

教育 委員長

65万円を助成している

【大杖】2020年東京オリンピック開催が決定した。この機会に本町もスポーツの振興、チーム・選手の強化に



大杖 正彦 議員



オリンピック選手をめざして

力を入れるべきだ。少子化で団員数が減少する中、スポーツ少年団活動への支援は。【教育委員長】本町には、現在14のスポーツ少年団、260人の子どもたちが67人の指導者のもと活動中である。町はこれらの少年団に、活動支援・認定指

導者の資格取得助成や登録料負担・町外チームを招いた交流大会への助成など、本年度は65万円の助成をしている。【大山町スポーツ少年団】が生涯スポーツの優良団体として、文部科学省から表彰される。

利益の配分と余剰金は？

町長

中の原スキー場の配分だけ

【大杖】指定管理者制度の目的と課題は。

【町長】現在、町内8カ所の公の施設を一般社団法人や民間業者に運営業務を委託し、指定管理料を払っている。民間の活力を生かしたサービス向上と町予算の削減が目的である。

過疎化で利用者数が計画どおり確保できないことが課題である。

【大杖】利益配分・余剰金と、それにもなう指定管理料の見直しは。

【町長】唯一、中の原スキー場が利益を出しており、町への利益の配分は3割以上(平成24年度は35%)である。

ほかの施設は利益・余剰金は出しておらず、指定管理料の変更は考えていない。



大山のスキー場開き(中の原スキー場)

防災・減災の 取り組みは？

町長 体制の整備や
啓発を行う



災害にそなえての訓練(所子地区防災フェスタ)

【吉原】東日本大震災からえた教訓は、減災ということだ。本町も、豪雪や豪雨で大きな被害を経験し



吉原 美智恵 議員

ているが、災害時の対応手順などの反省は生かされているか。また、自主防災組織は全体の65%というところだが、育成と指導が急務ではないか。近年、異常気象が続き、気象庁は「特別警報」を設けた。その周知は自治体の義務となっているが、災害マニュアルの見直しが必要

要ではないか。【町長】本町では、風水害・地震災害などに対応するため、防災計画を策定し、体制の整備、防災知識の啓発を行っている。自主防災組織の育成に努め「特別警報」のような緊急時には、防災無線の音量も最大限にして流す。速やかな対応に努力する。



加藤 紀之 議員

【加藤】本町でも平田・御来屋・松河原地区など、多くの住民が沿岸部に居住している。住民の命を守るため、津波に対する防災をどう考えているか。また、夜間の想定もしているか。

【町長】鳥取沖西部地震の場合、最大3.6メートルの波が10分後に到達する予測がある。津波ハザードマップの全戸配布・海拔表示板の設置・防災無線スピーカーの増設などに取り組んでいる。夜間も想定しているが、行政の対応が困難な場合も想定されるため、自主防災組織や各家庭で避難路、懐中電灯の場所などの確認を

夜間の津波対策の 見直しは？

町長 提言を参考にしたい



本庁舎裏手に続く避難路(御来屋)

【町長】高齢者が懐中電灯を片手に避難するのは、無理ではないか。

【町長】近所・地域自治会などで、助け合う体制づくりが必要だ。

介護改悪への対応は？

町長 実情に合わせ検討



圓岡 伸夫 議員

【圓岡】厚生労働省は、「要支援」の高齢者に対する保険給付を廃止し、市町村に任せる「新しい地域支援事業」とする方針を打ち出した。今の保険給付は、サービス内容や利用料などが全国一律で決まっているが、新しい事業では、すべてが市町村の裁量任せで、人員・運営基準もない。保険給付が廃止された場合、サービス内容も旧町単位で異なることが予想されるが、どう対応するか。【町長】人員などの基準がないので、市町村間でサービス内容に差が出ることは十分想像できるが、旧町単位で差が出ることはない。制度の見直し内容をみながら、地域の実情に応じた取り組みができるように検討する。

【圓岡】7月の豪雨で、甲川水系の多くの井手口が埋まった。そのため、多くの関係者が労力や金銭の負担を余儀なくされた。台風シーズンを迎え、今後の被害を最小限にするために、県に浚渫を働きかけるべきではないか。

【町長】県からは、土砂が溜まり山脚固定の効果が発揮されているという回答だが、河床の堆積には危惧している。従来から県に土砂除去の要望は行ってきたが、今後も浚渫の要望を続ける。

浚渫の働きかけを しゅんせつ



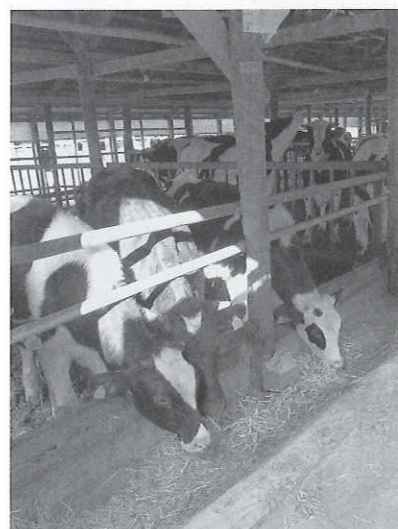
土砂で埋まった甲川

町長 要望を継続する

飼料価格の高騰への対応は？

町長 国・県に拡充を要望

【圓岡】アベノミクスによる円安で、本町の主要産業である畜産業に深刻な影響を与えている。このままではTPP以前に、多くの畜産農家が廃業を余儀なくされるかもしれない。県や国に対応を働きかけるつもりはないか。【町長】近年の配合飼料価格の高騰と急激な円安によって、本年4月から6月期の価格は、トン当たり6万6500円で、前年と比べ3150円値上がりしている。本町もあらゆる機会を生かし、国・県に対する拡充を要望していく。



危機に立つ畜産業

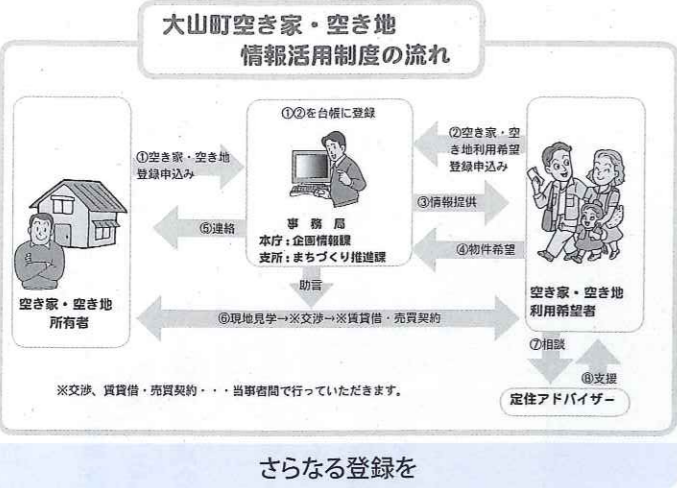
空き家・空き地の適正管理は？

町長 課題を研究する

【岡田】 少子高齢化などによって町内で空き家・空き地が増え、管理もされず放置されている。周辺への迷惑・防犯・防災の面からも



岡田 聡 議員



【町長】 全国の空き家率13・1%に対し、鳥取県は15・4%と高い。「鳥取県空き家対策協議会」が昨年設置さ

された。私的財産の処分に行政がどこまで関与できるかなど、課題はあるが研究する。

問題であり、景観をそこねている。安心・安全な地域を守るためにも、適正な管理施策が必要である。老朽建物の撤去命令や強制撤去などの措置が取れる管理条例制定の検討は。

【町長】 町内で約300戸の空き家のうち、空き家・空き地バンクへの登録は十数件である。県の補助を受けてマッチング事業を行う。

カーブスを誘致しては？

町長 慎重に対応する



岩井 美保子 議員



「かんたん体操」で介護予防

【岩井】 「カーブス」とは、予約不要で、自分の都合に合わせて通える女性限定のフィットネスクラブである。筋力運動・有酸素運動・ストレッチ運動を組み合わせた「かんたん体操」が特徴で、誰でも手軽に運動ができる。なるべく介護を必要としない体をつくるためにも、特に女性には筋力トレーニングが重要だと考える。

介護予防策の一つとして、こういった施設を本町に誘致できないか。

【町長】 企業のほうから進出の打診があれば、相談できる部分もあると思う。誘致となれば、採算性の問題や公平性の観点から、ほかの企業も含めた公募も考える必要がある。現段階では、慎重な対応にならざるをえない。

花街道の植栽の見直しは？

町長

今後は適切に管理する

【岩井】 名和小学校から運動公園までの街道の植栽は、管理されていない。町外からもたくさんの方が通る道である。植栽が景観を壊している。

町が管理できないのなら、思い切って撤去してはどうか。

【町長】 マラソンフェスタに合わせて、除草作業を実施している。今後は、回数にこだわらず適切に管理する。撤去の選択肢もあるかと思うが、今後の判断になる。



管理が不十分な花街道

防災教育の充実は？

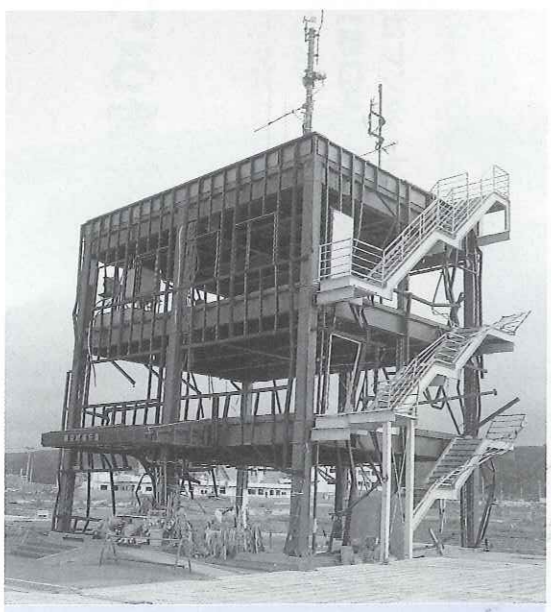
教育委員長

取り組みを積み重ねていく

【岡田】 東日本大震災の津波で、全校生徒が生き延び「釜石の奇跡」と言われた。8年間熱心に防災教育に取り組まれた成果である。ハザードマップを子どもたちに作らせてはどうか。

【岡田】 身の回りの危険について考え、自分の命は自分で守る教育をしてはどうか。

【教育委員長】 各学校とも前向きに取り組もうとしている。



被害を受けた防災庁舎(南三陸町)

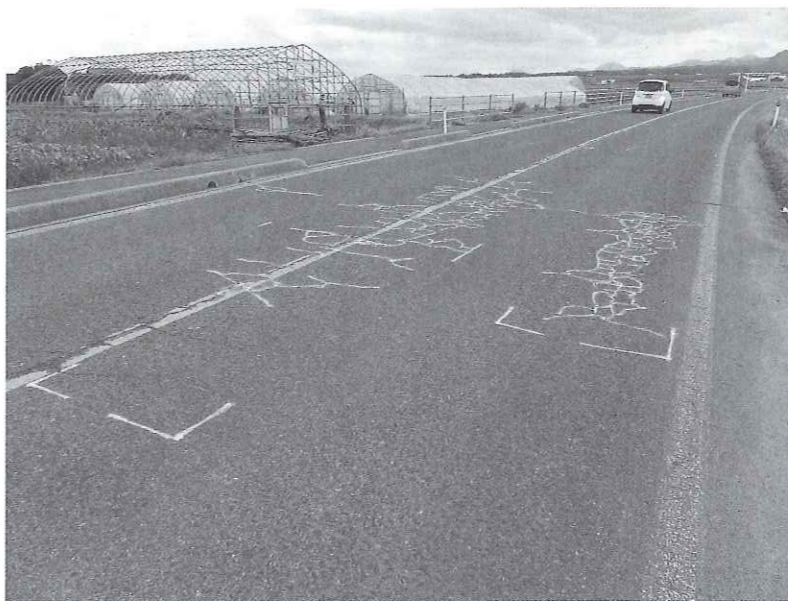
【教育委員長】 状況に応じてみずから判断し、行動する力を身につける工夫を各学校で取り入れている。



野口 昌作 議員

工事利用道の修繕は？

町長 県道は発注してある



工事で傷んだ道路

【野口昌】山陰道の工事で大型車両が行き交い、赤碕中山インターから退休寺集落までが傷んでいる。修繕計画は協議しているか。

【町長】地元説明会の中で、壊れたものについては、修繕を行うとされている。県道下市赤碕停車場線は、8月に県は舗装工事を発注した。

町長

美肌の湯の取り組みは？

いろいろ実施している

【野口昌】下呂温泉に勝ると言われる「美肌の湯ななかやま温泉」は、新しい指定管理者の(株)さんびるが受け継ぎ半年が経過した。実施状況はどうか。



入浴者が増えたななかやま温泉

【町長】ポイントカードの発行・風呂の日の設定、七夕の短冊飾り・野菜市・介護予防無料体験教室・グラウンドゴルフ大会・敬老の日の似顔絵展示・ホームページの開設・ブログの立ち上げなどをしている。

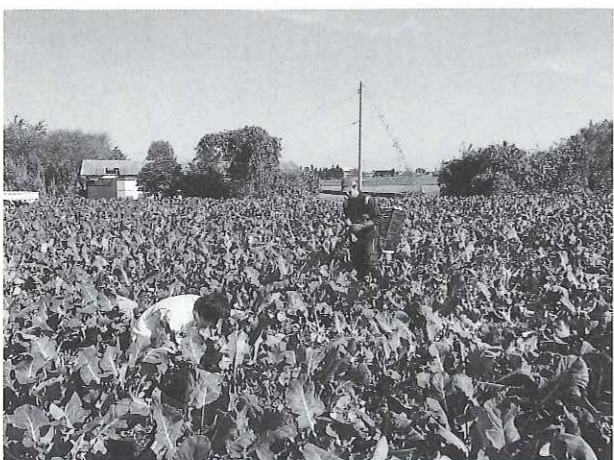
【野口昌】事業予定をカレンダー方式で周知しないか。



大原 広巳 議員

農業後継者の減少対策は？

町長 親元就農支援を進める



ブロッコリーの収穫にはげむ新規就農者

【大原】最近5年間の新規就農者数は。【町長】県の就農認定を受けた人が13人、そのほか法人など把握できた人は33人である。

【大原】国の青年就農給付金(45歳未満)の支払い状況と品目は。【町長】昨年度から始まり、5人の就農者に600万円を給付した。今年度は新規の3人を加え、8人に1200万円の予定である。このうち7人がブロッコリー生産者である。

【大原】親元就農者を増やす方策は。【町長】本町も農業者の高齢化が進み、次世代農業者の育成が急務。今後、親元就農がしやすい支援や環境づくりを進める。

【大原】空き家バンクの登録状況と成約数は。【町長】平成19年度から始まり現在17件。今までに売買7件、賃貸3件の実績である。

町長

空き家対策の今後は？

まちづくりにつなげる



バンク登録がしてある空家

【町長】町外からの定住者を増やすために、相手の要望をしっかりと聞き、対応する。また、住環境のよさなど、町の魅力発信にも力を入れる。

【大原】活用が困難な空き家の解体に、行政がかかわれないか。

【大原】移住定住マッチング事業の今後は。【町長】積極的に活用し、提供可能な物件を増やしたい。

空き家によるトラブルは？

町長 民事事案には介入しない



遠藤 幸子 議員



倒壊寸前の民家

【遠藤】地域で空き家が目立ち、その管理が問題になっている。住民からの苦情・相談にどのように対応しているか。

隣家の倒壊で被害のあった例もあるが、対応はどうか。

また、条例制定の考えはないか。

【町長】家屋は私有財産なので、個人が管理

をして最後まで責任を持つことが基本である。住民からの相談に関しては、弁護士などに相談するよう指導している。

家屋倒壊の件は、民事の事案なので当事者間で処理解決する問題である。

条例をつくって解決するものではないと考える。

人口減少の対策は？

町長 特効薬がない



米本 隆記 議員

【米本】今年3月末に昨年に比べて、日本の人口が、この1年間で過去最高の26万人減少した。出生者が死亡者を下回る「自然減」の拡大が要因であった。全国的には地方になるほど減少率が高い。2年前に本町の

企画情報課は、20年後に現在の人口約1万8000人が1万2000人まで減少すると予想している。本町にとっては重大な事態だが、その対策を考えているか。

【町長】農林水産業・観光商工業の振興や企業誘致による雇用の創出、子育て支援・教育など、社会基盤・生活環境の整備を進める。若者を呼び込む施策で、若者向け住宅や宅地の分譲、拠点保育園の建設をしてきた。また、子育て支援センターの各種事業や5歳児検診の取り組みなど子育て支援施策は評価が高い。

【米本】保育料の減額で若者を呼び込み、公社の設立で、農業の振興をしてはどうか。

【町長】保育園3園は10数億円かけて建設し、魅力あるものにし

た。その結果、大山きやらほく保育園近くでは、民間企業がアパートを建設し、完成までに満室になったと聞く。

農業公社ではなく、各生産法人やJJA生産部会の先駆者をお願いできるように検討する。



毎月人口が変わる表示板

人口と世帯	
大山町 10月1日現在	
人口	17500人
男	8367人
女	9133人
世帯	5758世帯

豪雨被害の復旧・修繕

- 町道坊領向原線など被災した道路やのり面などの復旧 **1310万円**
- 農業施設の復旧にかかる原材料費など **350万円**
- 旧上大山農場分校グラウンドへの土砂流入の修繕 **50万円**



流入した土砂

その他の事業

- 名和中学校の窓面台を修繕 **179万円**
- 大山中学校生徒玄関の漏水修繕 **70万円**



ひび割れた窓面台

7月臨時会 早期の全面復旧を

平成25年第6回臨時会を7月25日に開きました。この臨時会では、7月15日の豪雨災害などに関する一般会計補正予算1件が提案され、全会一致で可決しました。

旧光徳小の 今後は？

町長 議会に相談する

【米本】平成23年度から貸し出している旧光徳小学校。3月定例会では(株)大山金龍の今後は本社の金社長と出合ってからと言っていたが、操業開始の見込はどうか。



(株)大山金龍が入る旧光徳小学校

【町長】副町長が日本人社員と面談したが、十分な話し合いにならなかった。今後も金社長との面談を要請して、直接考えを聞いて対応を決めたいが、それまでに最終的な判断などを議会に相談する。

お・知・ら・せ

定例会後の議会活動をお知らせします。

研修に行ってきました

7月29日・30日に開催された町村議会広報研修会(東京都)に広報委員全員が参加しました。

わかりやすい日本語・デザインの基礎知識や写真の撮り方などを研修しました。全国の町村議会の「議会だより」を読んで、たいへん参考になりました。読みやすく親しみのある紙面づくりに生かしていきます。

なお、今後は議員の研修参加、議会・委員会の行政視察報告書を議会ホームページに掲載し公開します。



第78回 町村議会広報研修会

参考になった全国研修会

本町議会が行政視察に

北海道の栗山町・三笠市・東川町・旭川市に10月15日から17日の3日間、行政視察を行いました。

議会基本条例など議会改革の取り組みや、学校給食・保育料の無料化など若者の定住対策、まちづくり・観光振興の取り組みを視察しました。

視察の内容は、来年1月発行予定の次号でお知らせします。

議会の視察に

7月19日から11月8日の間に、兵庫県稲美町・茨城県美浦村・愛媛県西予市・岡山県里庄町・京都府久御山町・兵庫県養父市の各議会が、大山町議会へ視察に来られました。

久御山町議会は本町議会の「議会改革の取り組み」、そのほかの議会は「議会だよりだいせん」の編集方法などを研修、お互いに意見交換し、有意義な研修になりました。

今後も、全国各地から本町議会への視察が予定されています。



西予市議会との意見交換

議場に来ませんか

議会の傍聴はどなたでもできますので、ぜひ議場で議員と町長のやり取りをご覧ください。開会中の議会はいつでもご覧いただけますが、定例会の一般質問はきつと生の迫力にびっくりされます。また、委員会や全員協議会も公開しています。開催日時は議会事務局にお問い合わせください。



大山会場

直接意見交換ができてよかった

議員と語る会

議会への意見

議会での質問は事実にもとづいたものにすべき

議会はチェック機能の強化をすべき

直接議員と意見交換ができてよかった

行政に寄せられた要望と回答

要望 山陰道中山インターから9号線へのアクセス道路の早急な着工は。

町長 これまでも県に要望してきた。引き続き要望していく。

要望 名和スポーツランドのジョギングコースは走りにくい。

町長 路面劣化のはげしいところがあって改修を検討中。雑草は管理の徹底を指示し、すぐに除去した。

要望 名和トレセンから、山香荘へのアクセス道路の拡幅はできないか。

町長 山香荘周辺の農道は、拡幅を検討しており、関係者と協議を進めていく。

要望 所子地区の忠魂塔が劣化して危険、町で維持管理できないか。

町長 町有財産でないので維持管理はできない。関係遺族会の意向に配慮し、対応を検討する。

要望 町営の公園墓地をつくらないか。

町長 昨年度、墓地に適する場所を調査した。今後、場所の選定や管理形態などを検討していく。

要望 ゴミ減量化推進のPRを工夫して、費用対効果考えた施策の推進はできないか。

町長 分別区分の一部変更もあり、ごみ分別ポスター(改定版)を作成して全戸配布をした。今後もPRに努め、取り組みを推進していく。

行政への要望と回答の全文は議会ホームページをご覧ください。

www.daisen.jp/gikai/

「議員と意見交換する場がほしい」という要望にこたえて、7月にこれまでの「議会報告会」とは内容をかえて開催しました。「議員と語る会」では、みなさんからの質問に議員がみずからの考えを述べました。

語る会で意見が続々と

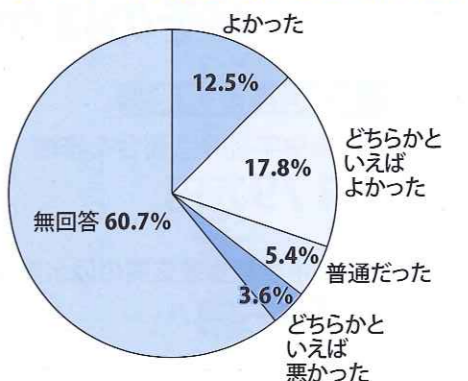
町民と議員とのやりとりの一例

「町民議員報酬についてどう考えているか。」

「議員適正な報酬額の判断はむずかしい。議員も生活があり、若い人の議会進出を考えると、報酬は減らせばいいというものでない。」

参加者 56人(前回55人)
中山地区 18人(前回(10月)13人)
名和地区 14人(前回(10月)31人)
大山地区 24人(前回(10月)11人)

【アンケート調査】語る会の評価は?



みんなのひろば

声



岩波宏承 (御来屋10区)

人
の
か
が
わ
り

定年退職をして2年もすると人との関わりが次第に稀薄になってきます。

そんなときでしたが知人を通して、「大山町米工会」の立ち上げに協力してくれないかと声を掛けられました。

1年くらいでやっと結成の運びとなりましたが、その間多くの皆さんにお世話になり、また知り合うことができ、自分自身に活気が出てきたような錯覚さえ覚えました。



向陽たか子 (下甲)

私
た
ま
た
す
の
住
む
町
に
ま
た
紅
葉
の
美
し
い
季
節
が
や
つ
て
き
た

先日、町立図書館で古い中山町誌をめぐっていると、昭和26年開業の中山口駅のことが詳細に載っていた。

町誌の1ページに「中山口駅が南に向かっていることは、色々な意味があると思われるが、西の大山口駅に対して、東の大山登山口としての発展への期待、町の過半を占める大山裾野地帯における交通、産業開発にかけた

期待は、きわめて大きいと思わねばならない」と書かれていた。



リンダ (安原)

大
山
町
の
み
な
さ
ん
へ

私は、安原でくらししているリンダといひます。15年前はるるるのフリーピンから永住のため日本に来ました。

大山町のいろんな所に行き、日本の中にも、こんなにすばらしい所があるのびつくりしました。山・川・海・たんぼ・うつくしい花が心まぎらわす。いきいきした魚・やさしい・おいしいお米いただくことが、いちばんうれしく感じ

ております。きんじよのあたたかい心えがおとあさいつ、二日のくらしを元気で始めることができます。

特産化をめざすエキナセア

あとがき

暑い夏が過ぎ急に寒くなると思ったら、また夏日が続くような不安定な天気でした。秋は稲刈り、敬老会、運動会など、何かと行事の多い季節です。みなさんつつがなくお過ごしでしょうか。

今回の議会だよりは、9月定例会が話題となります。

住民のみなさんに、議会のはたす役割・活動を少しでも興味深く読んでもらえるよう、定例会の内容をわかりやすくまとめました。記事内容に合った写真を撮るため、委員はみずからカメラを片手に町内を歩きました。興味を持って目をとおしてもらえたいでしょうか。

新人議員は、先輩議員の背中を追うだけでしたが、一日も早く肩を並べることができるよう精進するつもりです。

【発行責任者】

議長 野口 俊明

【広報常任委員会】

委員長 大森 正治

副委員長 米本 隆記

委員 圓岡 伸夫

委員 大杖 正彦

委員 大原 広巳

委員 加藤 紀之